SDGs 宣言書

２０２６年１０月３１日
山口工業株式会社
代表取締役　山口 裕之

当社は、SDGsの達成に向けて、後述の取組を含む社内外に好循環を生み出す取組を推進し、PDCA（計画-実行-評価-改善）サイクルに沿った継続的な取組およびその改善を、ここに宣言します。

人権・労働

取組テーマ：	職場環境の充実により、従業員の働きがいを向上させる

＜具体的な取組内容＞

- 資格取得に係る試験料・交通費を補助し、施工技術の向上を支援する。
- 有給休暇取得を推進し、平均取得日数を2025年比2日以上増加させる。
- 社員旅行・懇親会等を通じて従業員間のコミュニケーション活性化を図る。

＜関連のあるゴール＞



環境

取組テーマ：	3Rの推進と省エネにより、環境保全を推進する

＜具体的な取組内容＞

- 建設副産物の適切な分別・処理により、95%以上の再資源化に努める。
- ペーパーレス化・電子帳票化を推進し、コピー用紙購入量を2025年比10%削減する。
- 2030年までに事務所照明のLED化率100%を達成し、消費電力の削減に努める。

＜関連のあるゴール＞



製品・サービス

取組テーマ：	高品質な施工を通じて、社会インフラの維持・発展に貢献する

＜具体的な取組内容＞

- 道路・河川・鉄道関連工事について品質管理を徹底し、安全で信頼性の高い施工を提供する。
- 定期的な安全教育を実施し、工事現場における事故防止に努める。
- BCPを策定し、災害時にも地域インフラの維持・復旧に対応できる体制を整備する。

＜関連のあるゴール＞



社会貢献・地域貢献

取組テーマ：	地域社会との共生を通じ、安心安全なまちづくりに貢献する

＜具体的な取組内容＞

- 災害に備え、水・食料・非常用電源を備蓄し、緊急時には地域住民へ提供する。
- 地域イベントへの協賛やボランティア活動に年１回以上参加する。
- 工事の調達・発注の際には、地元企業との連携を積極的に推進し、地域経済の発展に貢献する。

＜関連のあるゴール＞



supported by 八十二長野銀行